

日めくりと月めくりの スマートカレンダー

このたびは当店の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

「スマートカレンダー」の特長：デジタル日付時計とカレンダーをひとつにしたので、日にちと予定が一目瞭然です。

選べる絵柄	デジタル日付時計に、おしゃれな絵柄のカレンダーがついて、インテリアとして末永く楽しめます。
選べる仕様	インテリア重視の「木製フレーム」と、軽量で柔らかくより安全に配慮した「軽量タイプ」を選べます。
セミオーダー	好きな画像を大きく入れて、月替わりのギャラリーのような「ピクチャー」カレンダーも作れます。

■デジタル日付時計は、昔ながらの日めくりカレンダーを模したデザインの電波時計

- ・電波時計で時刻合わせ不要
- ・今日の日付を大きくデジタル表示
- ・六曜表示付で便利
- ・記念日を設定するとケーキのマークで表示
- ・温度、湿度表示付

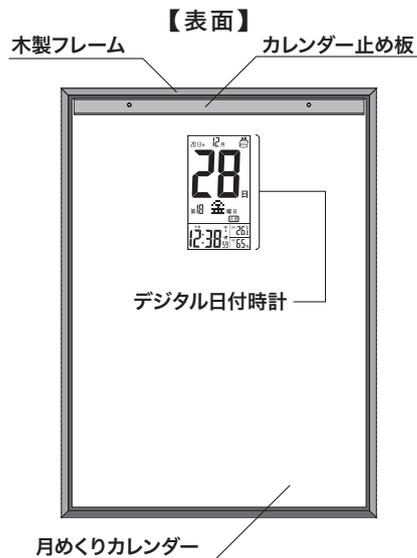
デジタル日付電波時計

【表面】

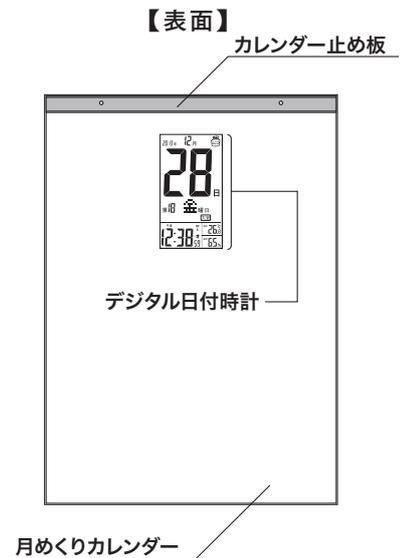


スマートカレンダー全体図

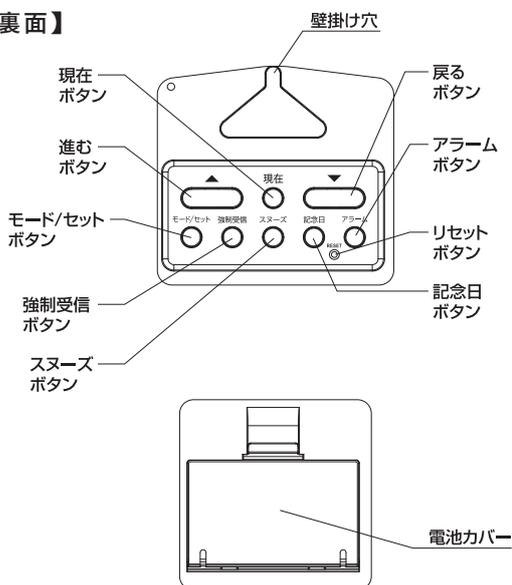
木製フレーム
WCシリーズ/WPシリーズ



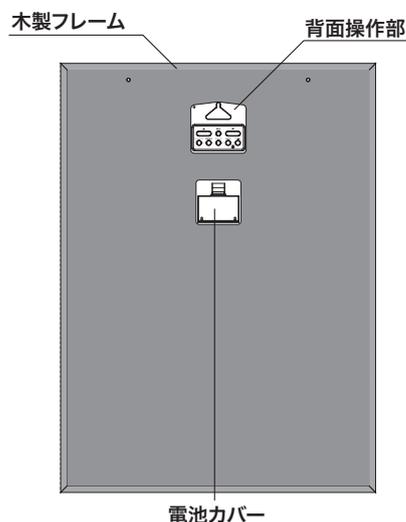
軽量タイプ
LCシリーズ/LPシリーズ



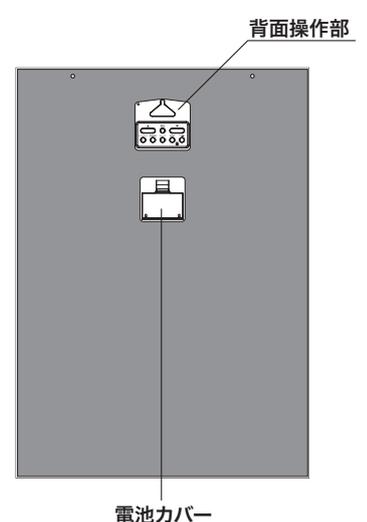
【裏面】



【裏面】



【裏面】



※外観および仕様など製品改良のため、一部変更することがありますがご了承ください。



カレンダーをめくって切り離したり、カレンダーのつけ替え・デジタル時計の操作などは、本体を壁から降ろして、床などの低いところで、安定した安全な状態で行ってください。壁に掛けたままで切り離したり、高い位置での作業は、危険なので絶対におやめください。

電波受信方法

電波自動受信方法

1. 本体裏面の電池フタを開けて、単3乾電池2個を(+)(-)を間違えないように入れてください。(絶縁紙が入っている場合、はずしてください)画面表示が全点灯します。電池フタを元に戻してください。
2. 本体を窓際など、できるだけ電波の受信しやすい場所においでください。電波受信マークが点滅します。
3. 受信が成功した場合は、電波受信マークが点灯したままになり、日付、時刻が正しく表示されます。受信に失敗した場合は、電波受信マークが消灯し、正しい日付、時刻を表示しません。設置場所、向きなどを変えてもう一度、強制受信ボタンを長押ししてください。(夜間は一般的に受信しやすくなります)

手動での時刻、日付の合わせ方(電波を受信できなかった場合)

- 電波を自動受信できなかったときは、手動で時刻・日付を合わせることができます。この場合、時計はクォーツ精度で動作します。(電波受信途中は、この操作ができません。強制受信ボタンを長押しして、電波受信マークを消灯してください)
1. モード/セットボタンを長押ししてください。「時」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンで現在の時に合わせてください。
 2. 時を合わせた後、モード/セットボタンを押すと「分」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンで分を合わせてください。
 3. 分を合わせた後、モード/セットボタンを押すと「秒」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンのどちらかを1回押してください。その瞬間から秒表示のカウントが始まります。
 4. 秒を合わせた後、モード/セットボタンを押すと西暦の「年」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンで年を合わせてください。
 5. 西暦を合わせた後、モード/セットボタンを押すと「月」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンで月を合わせてください。(曜日は自動的にセットされます)
 6. 月を合わせた後、モード/セットボタンを押すと「日」が点滅しますので、▲進む・▼戻るボタンで日を合わせてください。

アラームについて



アラームは、時計の機能として搭載されていますが、利用はお勧め致しません。アラーム機能を利用致しますとアラームの設定、消音などで繰り返し当製品をつけたり、はずしたりする必要が生じ、けがをしたり当製品やその他の物が破損する危険が増大します。設定されないようお願い致します。

アラーム時刻の設定方法(解除方法)

1. 通常時刻表示の時にモード/セットボタンを1回押すとアラームモードになります。
2. 次に、モード/セットボタンを長押しすると「時」が点滅するので、アラームを合わせたい時間に▲進む・▼戻るボタンで合わせてください。
3. 再度、モード/セットボタンを押すと「分」が点滅するので、▲進む・▼戻るボタンを押して分をセットしてください。
4. 最後にモード/セットボタンを押すと通常表示に戻ります。
5. アラームボタンを押してアラームマークを表示させると、アラームがONなります。もう一度押すと解除できます。

設定した時刻にアラームが鳴ったら、アラーム音を止めるのには2つの方法があります。

1. アラームが鳴っている時、スヌーズボタン以外のボタンを押すとアラーム音は止まり、アラームマークは表示されたまま、翌日の同時刻に再び鳴ります。
2. スヌーズ機能
アラームが鳴っている時、スヌーズボタンを押すとアラームマークが点滅表示され、スヌーズ機能が働き、アラーム音が止まります。約5分後に再びアラーム音が鳴ります。この操作は繰り返すことができます。

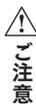
記念日の表示と設定について

記念日を最大18日分設定することができます。

1. 記念日ボタンを押します。記念日設定画面が表示されます。
 2. 記念日ボタンを押して記念日番号(第1～第18)を選択します。
 3. 記念日ボタンを長押しすると「切」が点滅するので、▲進む・▼戻るボタンで「入」を選択します。
 4. 次に記念日ボタンを押すと「月」が点滅するので、▲進む・▼戻るボタンで合わせたい「月」を選択します。
 5. 次に記念日ボタンを押すと「日」が点滅するので、▲進む・▼戻るボタンで合わせたい「日」を選択します。
 6. 記念日ボタンを押すと記念日がセットされます。記念日設定が終了したら、現在ボタンを押して完了です。
- 表示を点滅したままにしておくと約15秒後自動的に通常表示に戻ります。
 - ※2月29日を記念日として設定した場合は、うるう年のみ記念日を表示します。
 - ※記念日は年と時刻の設定はできません。
 - ※設定した記念日を表示させない場合は、上記操作3.で「切」を選択してください。

温度・湿度表示について

- 同じ室内の中でも風通しのよい空気の循環するところと、部屋の隅のように空気が淀んだところでは、温度や湿度は随分違ってきます。このように湿度の測定は、非常に困難なため、いずれの湿度計についてもその精度の確保には限界があります。このため検定もおこなわれず、政令で定める「家庭用計量器」の指定機種にはなっていません。
- ※この商品は室内のみでご使用ください。



※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されていません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。
※温度・湿度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、当方では一切その責任を負えませんのでご了承ください。

過去・未来の日付、六曜をチェックしたい時

- カレンダー日付送り機能で過去、未来の日付・六曜がチェックできます。
- ▲進むボタンを押すことで、未来の日付・六曜がチェックできます。
 - ▼戻るボタンを押すことで、過去の日付・六曜がチェックできます。
 - 現在の日付に戻す時は現在ボタンを押してください。

電波時計について

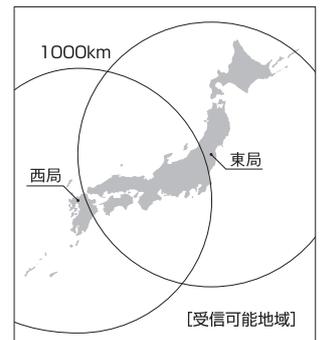
●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷹鳥谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

【受信可能地域】



●電波受信の条件

受信可能地域の目安は条件により異なりますが、各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候、設置場所、時計の向き、時間帯により受信できない場合があります。通常は東日本では東局(周波数40KHz)、西日本

では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試ください。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。

●受信に適している場所、不向きな場所、時間帯について

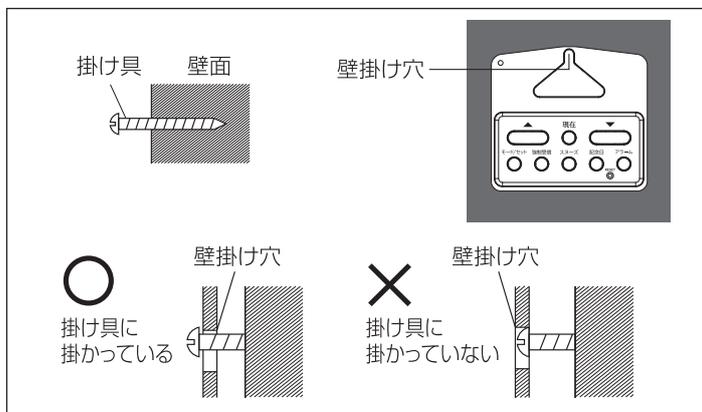
本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。次のような場所、時間帯では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波受信の妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
 - ・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
 - ・テレビ、インバータエアコン、冷蔵庫、オーディオ、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
 - ・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため、受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。

▲ 本体について

- 木製フレームの角でけがをしないようご注意ください。
- 木製フレームの表面はやわらかいため、ぶついたりすると凹んだり、キズがついたりしますのでご注意ください。
- 軽量タイプは安全を考慮し、柔らかい材質となっていますが、お客様の安全を保証するものではありません。また、落下したり、ぶついたりすると凹んだり、しわになるなど破損します。また、スポンジのように自然に復旧するものではありません。
- 紙の部分は湿らせたりキズをつけないでください。製品強度や耐久性が損なわれる場合があります、危険です。

▲ 注意



■スマートカレンダー(本体)の掛け方について

- 1.当製品の設置は時計背面の壁掛け穴を使用してください。
- 2.掛け具(木ねじ等)は別途に市販の掛け具をご用意ください。掛け具を使用できる壁面は、木の柱や厚い木質の壁面です。それ以外の石膏ボード、コンクリート、薄いベニヤ板などの壁面に掛ける場合は、その材質に合った掛け具を選び、当製品の重量に十分耐えられるか確認のうえ取り付けてください。
- 3.掛け具は当製品を掛けるため、ある程度の長さが必要です。掛け具がぐらぐらと動かなくなるまで、押し込んで固定してください。
- 4.掛け具がしっかり固定されて動かない事を確認の上、裏面の壁掛け穴に掛け具を通して、時計を掛けてください。

- 5.カレンダーが壁面からはみださず、背面がすべて隠れるように、また段差のない平らな壁に設置してください。
- 6.傾かないように垂直に掛けてください。壁掛け穴に掛け具が確実に掛かったことを確認するために、本体を上下・左右に軽く動かしてください。
- 7.掛け具の止り具合、掛け穴の掛け方が不完全ですと、製品が落下してけがをしたり、器物、床、また製品が破損する恐れがあり危険です。
- 8.掛けた状態で強い力で引っ張ったり、ぶら下がったりしないでください。
- 9.落下したときの危険を避けるため、人やペット・傷ついたり困る物・貴重品の上に、本製品を掛けないでください。

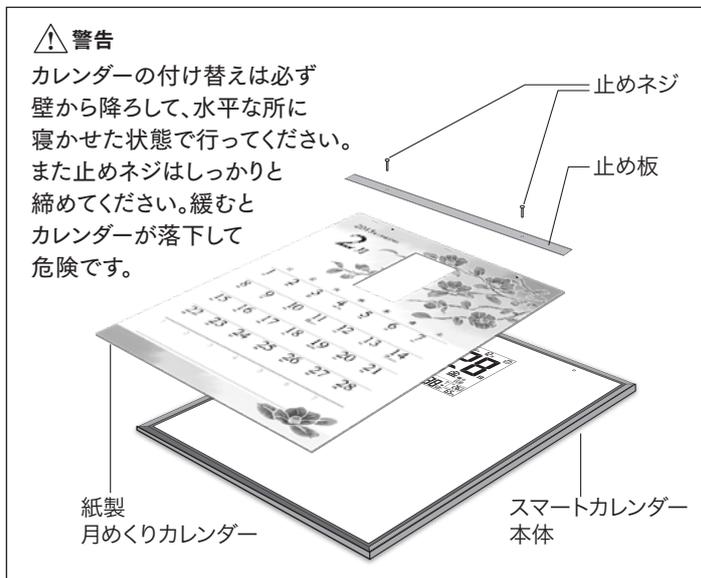
紙製月めくりカレンダーのめくり方

▲ 警告

- 紙製カレンダーをめくって切り離すときは、本体ごと壁から降ろして、水平なところに寝かせて置いて切り離して下さい。
- 壁に掛けたまま切り離すと、本体が掛け具からはずれて落下し、製品やが破損したりケガをする危険があります。
- 紙製カレンダーの切り離しは止め板をしっかり押さえながら、ミシン目に沿ってゆっくり切り離してください。

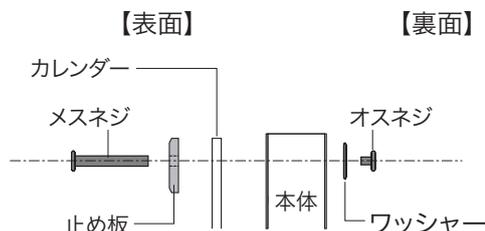
■紙製月めくりカレンダーのつけ替えについて

- 当製品を掛けたり、カレンダーを付け替える際は、転倒しないように安定した台などに上って、慎重に行ってください。
- カレンダーや本体の紙で手を切ることがあるので、付け替えの際は注意してください。
- カレンダーを止めているネジは、ドライバーやコインなどでまわしてはずしてください。手ではずすと爪などを傷つける恐れがあります。
- カレンダーを綴じている針金で手等を傷つけないようご注意ください。



■カレンダーの止めネジについて

カレンダーを止めているネジは出荷時に表側にメスネジ、裏側をオスネジにしています。付け替えにくい場合、逆付けすることもできますが、意匠性を損ないます。またネジが緩んで外れた場合、カレンダーが落下して破損する可能性があります。



※ワッシャーは必ず本体の裏面に付けてください。
裏面に付けないとカレンダーを止める力や耐久性を損ねます。
※取り外しの際、紛失しないようご注意下さい。

電池について

- 使用電池／単三乾電池×2本
 - アルカリ電池の使用をお勧めします。
 - 電池が消耗すると表示が薄くなったり、正確に動作しなくなったりしますので、新しい電池と交換してください。電池フタを開けて＋を正しくセットしてください。
- ※付属の電池は工場出荷時のテスト用に入れられたモニター電池です。
※電池交換をした時は必ず、リセットボタンをクリップの先などで押して初期設定状態にしてから、再度時刻のセットをしてください。

警告

- アルカリ電池について

1. ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液が漏れて眼に入ったり、発熱、破裂の原因になります。
2. 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合には、きれいな水で洗い流し、眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

- 電池について

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂などの恐れがあり、機器の故障やけがなどの原因になります。

1. ＋を正しく入れてください。
2. 電池を取り替えるときは、指定の新しい電池と全て交換してください。
3. この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
4. 電池に直接ハンダ付けしないでください。
5. 直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。
6. 時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
7. 時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は通常より短いことがあります。

▲ 液晶パネルについて

- 液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- 皮膚に付着した場合、付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。
- 眼に入った場合、きれいな水で良く流し最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合、きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

使用場所・お手入れ方法

- 使用場所：つぎのような所では、使わないでください。
 - 湯気の当たるところや湿気の多い所。
 - 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。
 - 温度が+50℃(摂氏50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、冷暖房器具などの風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。
 - 浴室など湿気の多い所、湯気がある場所、結露する場所では絶対使用しないでください。
 - 強い磁気や振動がある所。
 - 電波ノイズを発生させるものの近く。
 - 殺虫剤、ヘアスプレーなどが、かからないようにしてください。
- お手入れ方法：日常の手入れの仕方。
 - ふくときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
 - 木製フレームや側面部分、液晶画面は、よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾かしてください。特に液晶画面は傷つきやすいのでご注意ください。
 - 紙の部分は、絶対に湿らさないでください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。

アフターサービス・保証規定

- ①保証書は、この取扱説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より、1年です。
 - ②修理を依頼される時
(保証期間中は)
 1. 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
 2. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
 - (ニ) 電池交換・月めくりカレンダーの交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

(保証期間を過ぎては) お買上げの販売店に相談ください。
 - ③紙製月めくりカレンダーは保証の対象外です。
 - ④本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ⑤本書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

品番	
保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年 月 日
お客様	お名前 様
	ご住所 〒
	T E L
販売店	店名 印
	住所
	T E L
<small>必ず、各欄の記入、捺印をお確かめの上、大切に保管してください。本保証書は再発行いたしません。 ※本書は日本国内のみ有効です。 ※本保証書は保証規定に基づき無料修理をお約束するもので、お客様の権利を制限するものではありません。 ※月めくりカレンダーは保証対象外です。</small>	

本製品ならびアフターサービスなどにつきまして、ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

atelier *Viento*
アトリエ ビエント

TEL:06-6765-1345 FAX:06-6765-2335

Eメール:info@atelier-viento.com

お問い合わせには商品品番をお伝えください。
電話受付時間／午前10:00～午後18:00(土日祭日と盆正月GWは除く)
大阪市天王寺区上本町3丁目2-15大写真ビル7階